

2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 株式会社ブランジスタ 上場取引所 東
 コード番号 6176 URL <https://www.brangista.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 恵了
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石原 卓 TEL 03-6415-1183
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	2,429	15.1	284	—	299	—	197	—
2020年9月期第3四半期	2,110	△16.5	△16	—	△10	—	△412	—

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 199百万円 (—%) 2020年9月期第3四半期 △411百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	14.18	14.18
2020年9月期第3四半期	△29.35	—

(注) 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失が計上されているため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	3,861	2,570	66.5
2020年9月期	3,805	2,370	62.3

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 2,569百万円 2020年9月期 2,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2021年9月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	15.1	300	—	315	—	210	—	15.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
連結業績予想の修正については、本日（2021年8月13日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	14,575,300株	2020年9月期	14,575,300株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	655,588株	2020年9月期	655,988株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	13,919,357株	2020年9月期3Q	14,043,790株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(表示方法の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありました。政府・各都道府県によって感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種が促進されるなど、持ち直しに向かうことが期待されているものの、先行きについては不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」として、「電子雑誌」「ソリューション」の業容拡大に努めてまいりました。前年同四半期においては新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたものの、当第3四半期連結累計期間の業績は「電子雑誌」「ソリューション」ともに好調に推移いたしました。

㈱ブランジスタメディアが展開する電子雑誌業務では、外出自粛の影響で注目度の高まっているお取り寄せ商品を取り扱う「旅色」のお取り寄せ特集への広告掲載数増加に加え、全国13自治体とのタイアップを実施するなど、広告売上が好調に推移いたしました。

㈱ブランジスタソリューションが展開するソリューション業務では、ECサイト利用の需要増加を背景に、主力サービス「ECサポートサービス」や「ブランジスタ物流」の売上高が好調に推移いたしました。

また、当社グループでは、営業人員の拡充のため、今年4月に従来の約2倍の人数の新入社員を採用いたしました。今後の事業拡大に向けて、教育を徹底し、早期の戦力化を目指してまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高2,429百万円（前年同四半期比15.1%増）、営業利益284百万円（前年同四半期は営業損失16百万円）、経常利益299百万円（前年同四半期は経常損失10百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益197百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失412百万円）となりました。

なお、当社グループは「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しておりますが、売上の内訳を示すと、電子雑誌関連が1,623百万円（前年同四半期比16.1%増）、ソリューション関連が759百万円（同14.6%増）、その他子会社が102百万円（同11.9%増）となりました（注）。

（注）内部取引消去前の金額であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,861百万円となり、前連結会計年度末に比べて56百万円の増加となりました。当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

（流動資産）

流動資産は3,375百万円となり、前連結会計年度末に比べて96百万円の増加となりました。これは主に、売掛金が95百万円増加したことによるものであります。

（固定資産）

固定資産は485百万円となり、前連結会計年度末に比べて40百万円の減少となりました。これは主に、繰延税金資産の減少により投資その他の資産が47百万円減少したことによるものであります。

（流動負債）

流動負債は853百万円となり、前連結会計年度末に比べて71百万円の増加となりました。これは主に、銀行からの借入により短期借入金が50百万円増加したことによるものであります。

（固定負債）

固定負債は437百万円となり、前連結会計年度末に比べて214百万円の減少となりました。これは、銀行への返済により長期借入金が214百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

純資産合計は2,570百万円となり、前連結会計年度末に比べて199百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が197百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも前回予想を上回る見込みとなり、2020年11月13日の「2020年9月期 決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2021年8月13日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、上記見通しは、現時点で入手可能な情報に基づいて見積りを行っておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大・収束状況及び、その他の事業環境により変動する可能性があります。開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,615,207	1,608,908
売掛金	1,809,561	1,905,454
前払費用	39,879	46,420
その他	45,713	57,111
貸倒引当金	△231,135	△242,131
流動資産合計	3,279,225	3,375,762
固定資産		
有形固定資産	26,885	28,441
無形固定資産		
その他	22,202	28,019
無形固定資産合計	22,202	28,019
投資その他の資産		
繰延税金資産	439,818	387,673
その他	37,088	41,337
投資その他の資産合計	476,906	429,010
固定資産合計	525,994	485,472
資産合計	3,805,220	3,861,235
負債の部		
流動負債		
買掛金	73,068	52,120
短期借入金	386,666	436,666
未払金	82,396	108,198
未払法人税等	46,021	42,892
前受金	50,391	51,326
預り金	10,842	19,566
賞与引当金	89,500	58,102
その他	42,922	84,501
流動負債合計	781,810	853,376
固定負債		
長期借入金	652,777	437,777
固定負債合計	652,777	437,777
負債合計	1,434,588	1,291,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	621,052	621,052
資本剰余金	1,021,951	1,021,750
利益剰余金	1,221,235	1,418,663
自己株式	△494,114	△493,813
株主資本合計	2,370,125	2,567,653
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△482	1,438
その他の包括利益累計額合計	△482	1,438
新株予約権	989	989
純資産合計	2,370,631	2,570,080
負債純資産合計	3,805,220	3,861,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,110,514	2,429,726
売上原価	564,290	617,412
売上総利益	1,546,223	1,812,314
販売費及び一般管理費	1,562,246	1,527,983
営業利益又は営業損失(△)	△16,023	284,331
営業外収益		
受取利息	10	515
投資有価証券売却益	3,385	—
受取給付金	4,000	8,270
雇用調整助成金	—	3,584
還付金収入	948	4,333
雑収入	676	3,156
為替差益	—	335
営業外収益合計	9,020	20,195
営業外費用		
支払利息	2,154	4,597
自己株式取得費用	1,026	—
為替差損	88	—
営業外費用合計	3,269	4,597
経常利益又は経常損失(△)	△10,271	299,929
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	364,714	—
新型コロナウイルス感染症による損失	2,958	—
特別損失合計	367,672	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△377,943	299,929
法人税、住民税及び事業税	30,221	50,356
法人税等調整額	4,002	52,144
法人税等合計	34,223	102,501
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△412,167	197,428
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△412,167	197,428

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△412,167	197,428
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,083	1,920
その他の包括利益合計	1,083	1,920
四半期包括利益	△411,084	199,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△411,084	199,349
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

前連結会計年度において、従来「流動負債」の「業績連動賞与引当金」と表示していた科目名称を、直近の状況を鑑み、より実態に即した明瞭な表示とするために、当第3四半期連結会計期間より「賞与引当金」に変更しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

（追加情報）

（連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用）

当社及び一部の連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号 2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

（新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは、「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。